

# 太田労働基準監督署

安全衛生情報 令和7年10月号

太田労働基準監督署

太田市飯塚町 104-1

Tel 0276-58-9729



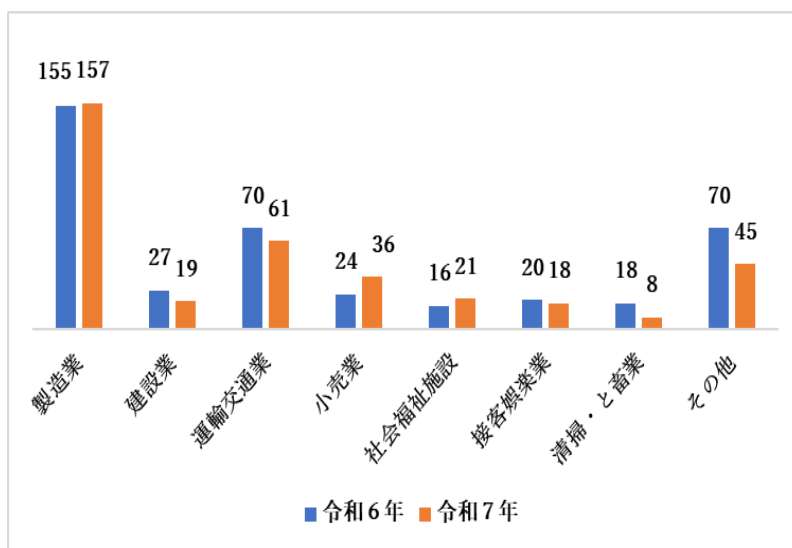
## 安全第一

## 全ての働く人々に安全・健康を！～Safe Work, Safe Life～

中央労働災害防止協会標語

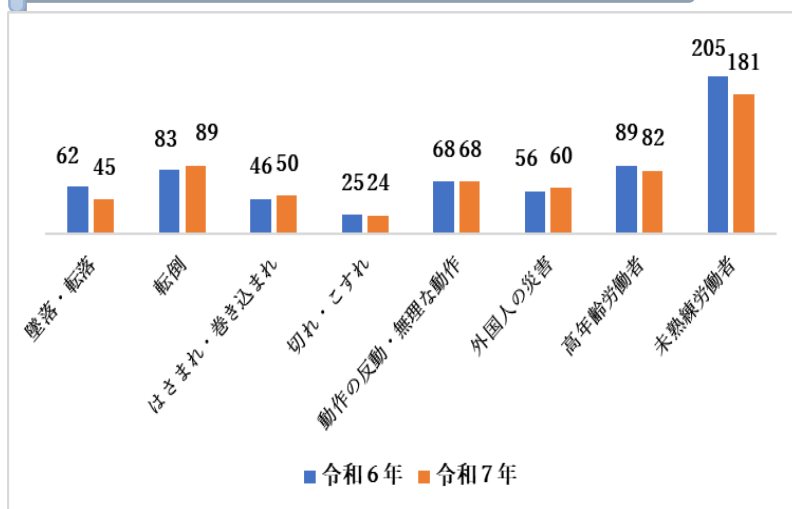
### 令和7年（速報値）

### 太田署管内 労働災害発生状況



※ 注…休業4日以上（通勤災害分を除く）で、令和7年9月末現在  
新型コロナウイルス感染症を除く

### 災害の型別発生状況



※ 注…高齢労働者…60歳以上の労働者  
未熟練労働者…経験年数3年以内の労働者

全産業では令和6年同期(400件)より35件減少の365件！

- 製造業は昨年と比較して2件（人）増の157件（人）
- 建設業は昨年と比較して8件（人）減の19件（人）
- 運輸交通業は昨年と比較して9件減の61件（人）
- 小売業は昨年と比較して12件（人）増の36件（人）
- 社会福祉施設は昨年と比較して5件（人）増の21件（人）
- 接客娯楽業は昨年と比較して2件（人）減の18件（人）
- 清掃・と畜産業は昨年と比較して10件（人）減の8件（人）

● 死亡災害は令和6年と比較して2件（人）減の1件（人）

※群馬県全体（令和7年）では、1,680件発生し減少（-89件）しています。

# 令和7年 死亡災害事例

令和7年9月末日現在  
群馬労働局

| 番号 | 発生月<br>発生時間帯<br>事業場規模 | 年齢<br>職種    | 災害のあらまし                                                                                                 | 業種             | 事故の型別           | 起因物別             |
|----|-----------------------|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|-----------------|------------------|
| 1  | 1月<br>11時頃<br>30～49人  | 60歳代<br>警備員 | 市道沿いの工事現場で交通誘導を行っていたところ、走行してきた軽乗用車にはねられた。                                                               | 警備業            | 交通事故            | 乗用車・バス・バイク       |
| 2  | 2月<br>13時頃<br>1～9人    | 40歳代<br>作業員 | かかり木となっていた胸高直径35cm、樹高18mの檜の木を処理するため、かかられている桜の木をチェーンソーで伐倒したところ、檜の木が予定とは異なった方向に倒れ、下敷きになった。                | 木材伐出業          | 激突され            | 立木等              |
| 3  | 4月<br>8時頃<br>100～299人 | 70歳代<br>作業員 | スキー場でコースを点検中(最大傾斜32°)の被災者が、コース内をうつ伏せに倒れて滑り落ちていた様子をリフト係員が発見し、平地で止まった被災者に同係員が声をかけるも意識はなく、医療機関に搬送されたが死亡した。 | その他の接客娯楽業      | 2メートル以上からの墜落・転落 | その他の環境等          |
| 4  | 5月<br>16時頃<br>30～49人  | 40歳代<br>作業員 | 工場内の中天井に上がり移動していたところ、明かり取りのウレタンボードを踏み抜き、6.7m下のコンクリート床に激突した。                                             | その他の金属製品製造業    | 2メートル以上からの墜落・転落 | その他の仮設物、建築物、構築物等 |
| 5  | 7月<br>21時頃<br>1～9人    | 60歳代<br>運転手 | 随伴車両で乗客を追走中、道路わきの電柱に激突した。                                                                               | その他の道路旅客運送業    | 交通事故            | 乗用車、バス、バイク       |
| 6  | 7月<br>8時頃<br>10～49人   | 40歳代<br>作業員 | 化学工場の設備の点検のため、設備の屋上(高さ26.0m)にて作業中に墜落した。                                                                 | その他の卸小売業       | 2メートル以上からの墜落・転落 | 作業床、歩み板          |
| 7  | 8月<br>4時頃<br>300～499人 | 20歳代<br>作業員 | 化学物質の製造ラインにおいて、当該物質を加圧する加圧槽の配管が何らかの原因により爆発し、巻き込まれた労働者Aが熱傷性ショックにより死亡した。                                  | 無機・有機化学工業製品製造業 | 爆発              | 压力容器             |
| 8  | 9月<br>17時頃<br>10～49人  | 40歳代<br>作業員 | 事業場敷地内の砕砂ストックヤードにおいて、下部に設置されたホッパーに砂を落とす作業を行っていたところ、被災者が堆積された砂上から滑り落ち、砂に埋もれ死亡した。                         | セメント・同製品製造業    | 崩壊・倒壊           | 石、砂、砂利           |
| 9  | 9月<br>10時頃<br>10～49人  | 50歳代<br>作業員 | 事業場敷地内の鶏糞処理作業場において、トラックを運転中に壁に激突させたため、確認のためにトラックから降りたところ、後進してきたホイールローダに激突された。                           | 畜産業            | 激突され            | 整地・運搬・積み込み用機械    |

注)記述内容は上記期日時点の情報を取りまとめたものであり、今後、変更になる可能性があります。

## 外国人の労働災害 増加中

(令和7年12月2日(火)外国人労働者安全衛生管理セミナー開催)

- ・太田労働基準監督署管内の外国人の災害は、令和7年9月末時点で60件(前年同期比4件増)(表面の災害の型別発生状況参照)。
- ・外国人の災害は、業務経験が比較的短い、コミュニケーション不足による危険箇所の伝達や対策への理解の不足が挙げられます。
- ・「令和7年12月2日(火)14:00～16:30伊勢崎市緋の郷円形交流館多目的ホール」で、「外国人労働者安全衛生管理セミナー」を開催。令和7年11月25日(火)、令和8年2月9日(月)にはオンラインセミナーでも開催(両日とも14:00～16:00)。

外国人労働者安全衛生管理セミナー  
群馬労働局HP

